

ありば

VOL. **45**
2023

「バリア」の逆は「ありば」。
バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。
みんなに住みよいまちを、みんなで築くために。
人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介します広報誌、それが「ありば」です。



障害者の芸術文化作品の展覧会「ハートピアアートマルシェ 2022」の様子 (会場:ハートピアかごしま)

CONTENTS

[特集]
特別全国障害者スポーツ大会
「燃ゆる感動かごしま大会」
～熱い鼓動風は南から～
鹿児島初開催!

PAGE **1**

ありばヒューマンドキュメント
小山 義方さん

PAGE **3**

ありば通信
社会福祉法人 清流苑

PAGE **4**

ハードルを越えて
竹下 明希さん

PAGE **5**

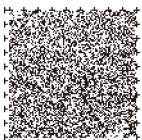
バリアフリー最前線
SHIROYAMA HOTEL kagoshima
心の輪を広げる障害者理解促進事業

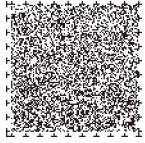
PAGE **6**

鹿児島県からのお知らせ

- ・世界自閉症啓発デー
- ・身体障害者補助犬
- ・ヘルプマーク・ヘルプカード
- ・鹿児島県身障者用駐車場利用証制度

PAGE **7**





KAGOSHIMA バリアフリー最前線 Barrier Free-Saizensen

鹿児島島のいろいろな建物や施設、
あるいは人の心の中にあるバリアが取り払われています。
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。



お客様とよりコミュニケーションを取るため、手話トレーニングをおこなっています



災害・非常用階段避難車「イーバック+チェア」

災害時、歩行困難な方も階段を使用して、避難が可能



ユニバーサルルームには、手元の操作ボタンでリクライニング調整可能なベッドを設備

●今年で開業60周年を迎える「城山ホテル鹿児島」は、県内で初めて「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に認定されました。この制度は、ソフト面のバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組んでいる観光施設を対象に観光庁が認定する制度です。

城山ホテル鹿児島では、館内のバリアフリー化に取り組んでおり、スムーズに車椅子で移動できるほか、2室あるユニバーサルルームには、フラッシュランプを設置し、音の代わりに光で聴覚障害者をサポートしています。

また、宿泊者以外でも利用できる貸切温泉は、洗い場に手すりを

設置し、高齢者や足の不自由な方でも安心して利用でき、ご要望に応じてシャワーチェアの貸出もしています。さらにパブリックスペースの6ヶ所に「オールジェンダートイレ」を導入し、バリアフリーと多様なジェンダーへの配慮を持った設備となっています。

このほか、ホテル館内で従業員に車椅子体験や高齢者疑似体験などの研修を実施しており、SDGs推進室を中心に企業全体で「お客様の声」に寄り添ったホテル造りに取り組んでいます。

城山ホテル鹿児島は、これからも感謝と真心のおもてなしでお客様を迎え入れます。

SHIROYAMA HOTEL kagoshima

城山ホテル鹿児島
(鹿児島市)

鹿児島市新照院町 41 番 1 号
TEL 0570-07-4680
FAX 099-224-2222



※「観光施設における心のバリアフリー認定制度」による認定を、県内では、令和5年1月時点で、13宿泊施設、12飲食店、9観光案内所が受けています。認定施設や申請手続き等の詳細は、観光庁のホームページで御確認ください。

～心の輪を広げる体験作文～

○内閣府佳作／小学生区分 鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「めざせ！世界福祉遺産」
天城町立天城小学校 6年 初田 一心 (はつた いっしん) さん



○鹿児島県最優秀賞／中学生部門

作品名「彼が変えてくれた世界観」
鹿児島市立紫原中学校 3年 横峯 花音 (よこみね かのん) さん



○鹿児島県最優秀賞／高校生・一般部門

作品名「壁のない社会へ」
鹿児島県立鶴丸高等学校 1年 池山 七姫 (いけやま なな) さん

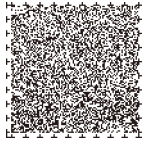


※ 受賞者の写真は、「令和4年度鹿児島県障害者保健福祉大会」体験発表時のものです。

～障害者週間のポスター～

○鹿児島県最優秀賞／小学生部門

作品名「みんなあなたの目(力)になるよ」
伊佐市立大口小学校 5年 山元 晴 (やまもと はる) さん



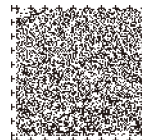
心の輪を広げる 障害者理解促進事業

障害の有無にかかわらず、誰もが地域や職場・学校などで共に支え合って暮らす共生社会の実現を目指し、障害のある人に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。

【問合せ先】鹿児島県くらし保健福祉部障害者支援室

TEL: 099-1286-2746

鹿児島県からのお知らせ



毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です

自閉症をはじめとする発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うことなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するものです。発達障害は、見た目には障害があることがわかりにくいので、行動や態度が誤解されることがあります。

発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：県庁障害福祉課 電話 099-286-2744 FAX 099-286-5558

「身体障害者補助犬」への理解を深めましょう

補助犬とは、目や耳、手足に障害のある方をサポートする盲導犬、聴導犬、介助犬のことで、障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。

補助犬は「身体障害者補助犬法」に基づき訓練・認定されており、ユーザーは衛生・行動管理に責任を持っています。

事業者の方々においては、店舗やホテル等への補助犬の同伴にご理解をお願いします。

また、補助犬を同伴している方がお困りのようであれば、まずはお声がけや筆談などの配慮をお願いします。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。



ヘルプマーク・ヘルプカードをご存知ですか

県では、義足を使用している方や、内部障害、難病の方など、外見から援助等が必要なことが分からない方々を対象に、「ストラップ型のヘルプマーク」、「ヘルプカード」を配布しています。

ヘルプマーク・ヘルプカードを持っている方がお困りのようであれば、「どうしましたか?」、「何かお困りですか?」と声をかけていただき、できる範囲での手助けをお願いします。

マーク及びカードの配布は、お住まいの市町村のほか、県庁障害者支援室、地域振興局・支庁、ハートピアかごしまにて行っています。また、郵送での配布も行っておりますので、詳しくは県のホームページをご覧ください。



鹿児島県身障者用駐車場利用証制度（パーキングパーミット制度）について

右の表示のある身障者用駐車場は、県の発行した利用証（基準に該当する方に交付されます。）がないと使用することができません。

車の乗り降りのためにドアを全開にしなければならない方、歩行困難によりできるだけ建物に近い位置に駐車が必要としている方など、この駐車スペースを必要としている方が利用できるよう鹿児島県身障者用駐車場利用証制度への協力・理解をお願いします。

本制度の対象となる方で利用証をお持ちでない方は最寄りの窓口（県庁障害者支援室、地域振興局・支庁・事務所、ハートピアかごしま）で申請くださるようお願いいたします。詳しくは県ホームページをご覧ください。



問い合わせ先：県庁障害福祉課障害者支援室 電話 099-286-2746 FAX 099-286-5558



[感想をお寄せください]

鹿児島県くらし保健福祉部障害福祉課障害者支援室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

TEL.099-286-2111(内線2746) FAX. 099-286-5558

Vol.45 令和5年3月31日発行

[E-mail]shougai@pref.kagoshima.lg.jp

[URL]http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/syogai-syakai/machi/index.html

営利を目的とする場合を除き、この本をそのまま読むことが困難な方のために、「録音図書」「拡大写本」等の読書代替物への媒体変換を行うことは自由です。製作の後は上記障害福祉課へ御連絡ください。

視覚に障害を持つ方のために、本誌の点字版及び録音図書を鹿児島県視聴覚障害者情報センター(鹿児島市小野一丁目1-1 ハートピアかごしま3F TEL.099-220-5896)に備え付けてあります。

[SPコード]について

ページの隅に置かれている、四角い黒い点々を[SPコード](音声コード)といいます。この18ミリ四方の一つのSPコードの中に、日本語で約800字のテキスト情報を格納することができ、専用の読み取り機でSPコードを読み込むと、そのページの内容を音声で読み上げることができます。なお、視覚に障害のある方にもSPコードの位置が分かるように、ページの縁に切り込みを入れています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています